

令和2年3月19日

研修派遣事務担当者 各位
研修受講予定者 各位

一般財団法人 全国建設研修センター

令和2年度ダム管理主任技術者（学科、実技）研修の 募集人員及び日程等の変更に伴う再募集について

当センターが開催するダム管理主任技術者研修の実施につきまして、多大なご理解、ご支援を賜りまして感謝申し上げます。

すでに標記については「研修のご案内」を送付しておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大が懸念されることから、国土交通省とも協議の結果、受講者の皆様に安心して受講していただけるよう、改めて、別添の「研修のご案内（再募集）」及び下記のとおり、**募集人員(定員)を縮減し、日程を大幅に延期**して実施することといたしましたのでご案内いたします。

すでに申し込みをされている方につきましては、一旦、キャンセル扱いとさせていただきますので、別添の「**研修のご案内(再募集)**」をご確認後、お手数ですが**再度、お申し込みいただきますよう**お願い申し上げます。

なお、募集人員(定員)が縮減されることから、多くのお申込みをいただいた機関には、**受講者数の調整**をさせていただく場合がございますので予めご了承ください。

誠に恐れ入りますが、皆様のご理解、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

記

【 学科研修 】（5日間）

当初日程：令和2年 4月13日（月）～ 4月17日（金）募集人員115名

変更日程：令和2年12月 7日（月）～ 12月11日（金）募集人員 60名

【 実技研修 】（3日間／回、定員最大6名／回）

当初日程：令和2年 5月13日（水）～ 7月31日（金）最大20回

変更日程：令和2年 6月17日（水）～ 9月25日（金）最大12回

本件の問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター

研修局 担当：丸山、市川、石田、山口

TEL 042-324-5315

ご案内（再募集）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
新型コロナウイルス感染症の拡大防止の政府基本方針に鑑みて、研修日程を変更すること
といたしました。ご迷惑をおかけしますが、受講者の派遣につきまして、格別のご高配を賜
りたくお願い申し上げます。

日程変更 令和2年度 ダム管理主任技術者研修

（河川法に基づく国土交通大臣登録研修）

登録研修実施機関 一般財団法人全国建設研修センター

- 目的** ダム管理業務に従事する者に対して、学科及びダムシミュレータ装置を使用した実技訓練教科により、ダムの管理に必要な知識及び技能を修得する。
また、共同生活による相互啓発、相互交流を通じて、職場における業務の推進に資するものとする。
(河川法施行規則第27条の2第2号の規定に基づく国土交通大臣登録研修)
- 対象者** ダム又は河川の管理業務に従事する者
- 受講者に対する修了認定について**
本研修を受講し、学科及び実技訓練教科の効果測定でそれぞれ100点満点中70点以上取得された場合には、当該教科について修了したと認め、学科及び実技訓練教科ともに修了したと認められた方には修了証明書が発行されます。
修了証明書を発行された方は、河川法第50条に基づく管理主任技術者の資格認定の申請に係わる実務経験期間の短縮を行うことができます。
また、公物管理補助業務に関してダム管理支援業務の配置予定管理技術者の資格要件を満たすことができます。〔公共サービス改革基本方針（平成22年7月6日）において民間競争入札の対象として選定されたダムの発注者支援業務〕
※修了証明書が発行されなかった方は、次年度に限り、修了を認められていない教科（学科：全講義又は効果測定のみ、実技訓練教科：全講義）を再受講することができます。
- 募集人数** 学 科：115名
実技訓練教科：115名 ※各回定員6名×20回程度
- 研修期間** 学 科：変更日程 令和2年12月7日(月)～12月11日(金) 5日間
実技訓練教科：3日間/回 (※変更日程・20回)は4ページ参照
※全寮制（通学も可能です）
- 集合日時** 学 科：12月7日(月)8時30分～9時15分までに受付を行ってください。
実技訓練教科：研修初日の8時30分までに研修会館に集合してください。
~~※前日宿泊を希望する方は、21時までに入館して下さい。~~
前日宿泊は、当面、休止することといたしました。
- 教科目、講師及び研修場所** ※3. 4. 5ページ参照

8. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当：丸山・市川・石田・山口
 ※申込は郵送、FAXいずれかで受け付けています。
 〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
 TEL. 042-324-5315 FAX. 042-322-5296
 ホームページアドレス：http://www.jetc.jp/

9. 研修経費及び納入先

(1) 研修経費（1人あたり、消費税含）

	研修会費	宿泊費	経費合計
学科	102,000円	11,600円（4泊分）	113,600円
		前日宿泊の場合 14,500円（5泊分）	116,500円
実技訓練教科	78,000円	5,800円（2泊分）	83,800円
		前日宿泊の場合 8,700円（3泊分）	86,700円

(2) 再受講経費（1人あたり、消費税含） ※前年度修了と認められなかった方

	再効果測定会費	宿泊費	経費合計
学科	全講義 102,000円	11,600円（4泊分）	113,600円
		前日宿泊の場合 14,500円（5泊分）	116,500円
効果測定のみ	8,000円	-	8,000円
		前日宿泊の場合 2,900円（1泊分）	10,900円
実技訓練教科 ※再度3日間受講	78,000円	5,800円（2泊分）	83,800円
		前日宿泊の場合 8,700円（3泊分）	86,700円

(3) 経費納入先

三菱UFJ銀行 新宿支店
 普通預金 No. 0000316
（サイ） ゼンコクケンセツカンショウセンター
 一般財団法人 全国建設研修センター
リジチョウ イ トウ アツシ
 理事長 伊藤 淳

í Ū&É c w1n3Ū%± i ?%T < _> ú ~3, s
 CT18 >& w1n < [v •+ [M>'
 í •0«)Ž M&É c •0«)Ž M&É b w1n <
 _> ú ~3, s CT18
 í ú3, m X q c H2 , CT18
 í > ú ~3, s b7• _ c ú3, k8— Ç i '¼
 b8CE _ w1n3Ū%± i'¼ _0°3UI € Z 8•
 #æ3,\$ • †° Š KZ CT18

10. 申込締切日

令和20年12月15日（水）
 ※定員に達し次第締め切らせていただきます。

11. 修了証明書等発送日

令和21年10月中旬 予定

12. その他

(1) 持参推奨図書：「水文観測」（平成14年度版）

発行・問合せ先（一社）全日本建設技術協会 TEL 03-3585-4546

※必須ではありませんが、学科研修で手元にあると参考となります。

※国立研究開発法人土木研究所のHPより参照できます。

https://www.pwri.go.jp/team/hydro_eng/suimon_kansoku.htm

(2) ご持参いただくもの（筆記用具、電卓（関数計算機能付）、共济組合員証又は健康保険証、洗面具、寝巻き、着替え、雨具等）

(3) 宿泊施設は2～6人部屋となっています。

(4) 研修会館に備わっているもの（バスタオル、フェイスタオル、スリッパ、洗濯機、乾燥機、洗濯洗剤、石けん、シャンプー、ドライヤー）

(5) 研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。

(6) 駐車場はありませんので、自家用車での来場はご遠慮ください。

※当分の間、研修の受付時に体温の測定をいたします。その際、37℃以上の発熱が確認された場合は、当該研修の受講をお断りさせていただきますので、ご了承ください。

お知らせ

食事については、平日の昼食時のみ、お弁当（税込500円）の販売を行います。
 支払いは、直接販売員へお願いします。朝・夕のお弁当販売はありませんが、おにぎり・サンドイッチ等の自動販売機もご利用いただけます。